

使い捨てプラスチックの使用を減らすことにより 生態学的（エコロジカルな）持続性に取り組む

使い捨てプラスチックというのは、使い捨て文化の生んだ老廃物で、プラスチックを「再利用できる貴重な資源」としてではなく使い捨てしてもいいゴミとして扱われているものです。この使い捨てプラスチックは私たちの水、土、そして空気に排出されていていきます。プラスチック分子は今では食物連鎖の全体に渡り入り込んでしまっています。

使い捨てプラスチックは世界中のプラスチック廃棄物の半分の量を占めています。環境の中から出てくるもっとも多い使い捨てプラスチックは、被害の大きい順で言いますと、タバコの吸い殻、飲み物のプラスチックのボトル、プラスチックボトルのキャップ、食べ物の包装、プラスチックの買い物袋、プラスチックの蓋、ストロー、かき混ぜ棒、そしてその他のプラスチックの袋や持ち帰り用の発泡スチロールの容器などです。プラスチックのパッケージは廃棄物の中でも以上に高い割合を占めており、多くの場合は最終的には行きつくべきでないところに舞い込んでしまいます。プラスチック包装は、プラスチック産業に続く4つの産業の分野を合計したプラスチック廃棄物の量よりも、多くのプラスチックの廃棄物を出しているのです。（世界経済フォーラム）

使い捨てプラスチックの使用を避けましょう

- **詰め替え用の水のボトルを使用しましょう。**ほとんどの水のペットボトルはリサイクルされていません。世界中で生産されているペットボトルの量の内、リサイクルされているのはそのほんの10%だけだそうです。1リットルの水の入ったペットボトルを製造するのに、水道から同じ量の水で詰めるエネルギーと比較すると、2000倍ものエネルギーを使用します。なので、詰め替え用のボトルを見つけて水道水を入れましょう。ペットボトルに入った水を買うよりは少し手間がかかるかもしれませんが、地球にとってはとてもいいことです。会議に行く際などは、自分のコップやグラスを持参するか、外でコーヒーを買いましょう。
- **外食する時も積極的にエコに取り組みましょう。**飲み物を注文する時はストローは断りましょう。これはやっているうちに習慣になります。テイクアウトする時も、プラスチックのホークやスプーンは断りましょう。常に車の中に自分の食器具を入れておけば、便利です。
- **買い物をするときは自分の買い物袋を持参しましょう。**再利用可能なショッピングバッグの他に、野菜や果物を入れるプラスチック・フリーのメッシュの網袋があるのはご存知でしたか？環境に優しい袋や容器を用意することによって、プラスチックの無駄使いを防ぐことができます。かさの大きな商品を買う時も、再利用できる袋を用意すれば梱包してもらう必要が省けます。

- **ギフト包装も工夫して。**食べ物やギフトを包むときに、布のタオルやペーパーバッグなど、再利用できる素材のものを使いましょう。
- **自分でリサイクルができない場合は、費用をかけてでも。**どうしても簡単に環境に良くない容器を「拒否し、再利用し、リサイクル」できない場合は、少しお金はかかりますが、[Terracycle Zero Waste Boxes](#)を買うなどの、環境に優しく持続可能なオプションがあります。

プラスチック汚染は明らかに現代取り組むべき重大問題です。この先10年から15年の間に世界においてのプラスチックの製造量は倍増することが予想されます。今でさえプラスチック廃棄物の処理に圧倒されているというのが現状です。これまでに製造された90億トンのプラスチック製品のうち、リサイクルされた量はそのたったの9%です。ほとんどのプラスチック廃棄物は、ごみの埋め立て地かゴミ捨て場、あるいは環境のなかに捨てられています。現行の消費パターンと廃棄物処理のやり方を続けていけば、2050年までには埋め立て地や環境の中にプラスチック廃棄物が120億トンも捨てられることになってしまいます。そして、プラスチックの生産の拡大が今のレートで続けば、プラスチック産業は世界の20%の石油の消費量を占めることになります([United Nations Environment Program](#))。

私たち一人一人がプラスチックの使用量を減らし、企業に向けて代替りの素材を使用したり、再利用できる容器を使うよう働きかけたり、政府には公衆衛生のためになる法律を制定するよう要請することができます([American Scientist](#))。

自己評価

私たちは修道会としてラウダート・シを実践することを決意しました。それには個人的な、そして集団的な行動と選択が伴います。今現在あなたがすでに取り組んでいることを教えてください。また、今年新たにもう一つか二つ、より持続可能な生活ができるよう、取り組めることはありますか？